

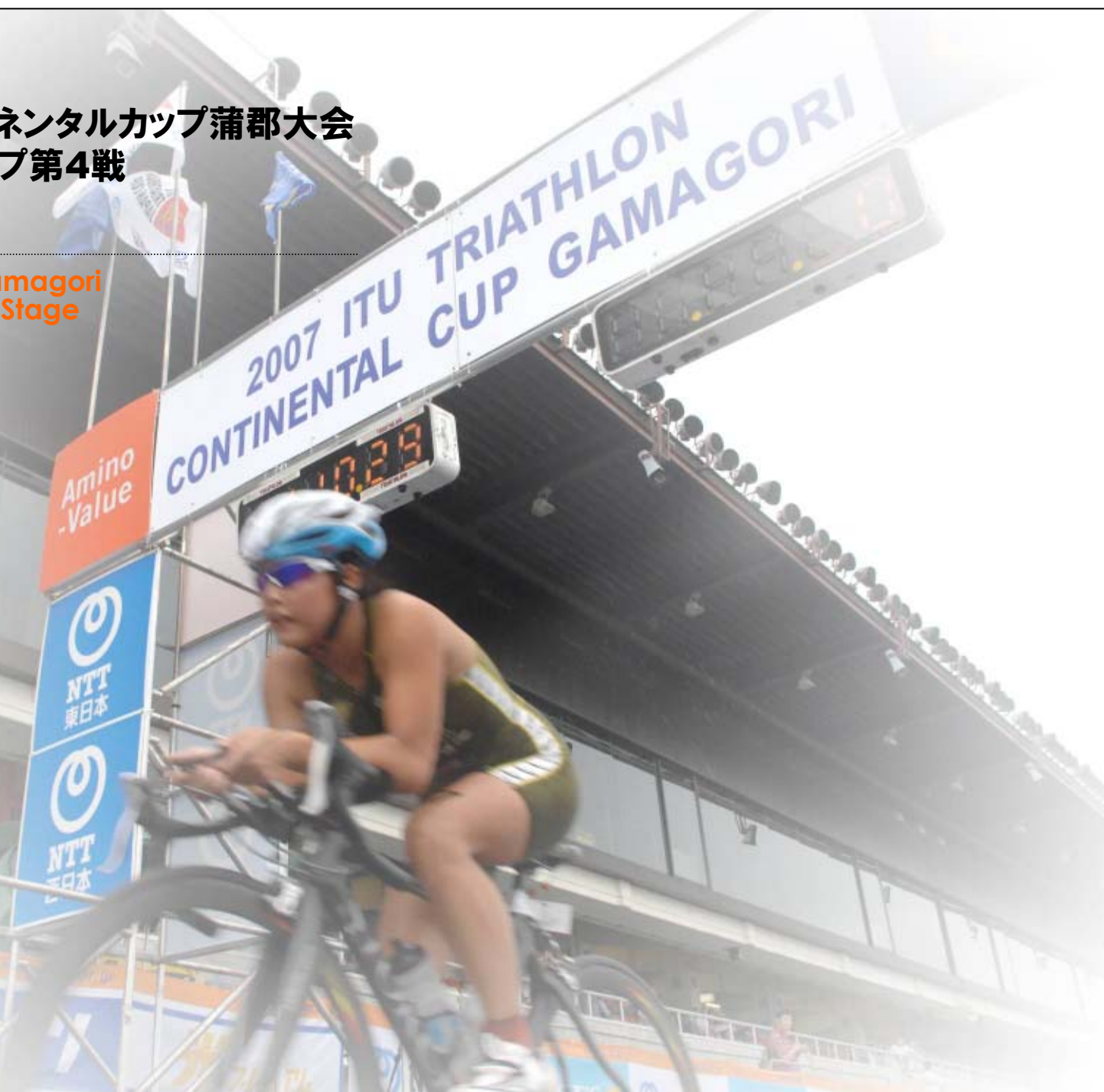
2007ITUトライアスロンコンチネンタルカップ蒲郡大会 NTTトライアスロンジャパンカップ第4戦 大会レポート

2007 ITU Asian Continental Cup Gamagori
2007 NTT Triathlon Japan Cup, 4nd Stage

2007.06.24

JAPAN TRIATHLON UNION.

www.jtu.or.jp



大会概要

2007ITUトライアスロンコンチネンタルカップ 蒲郡大会

大会名称	2007ITUトライアスロンコンチネンタルカップ蒲郡大会 NTTトライアスロンジャパンカップランキングイベント
主催	ITUトライアスロン蒲郡大会実行委員会 構成： 蒲郡市、蒲郡市教育委員会、社団法人日本トライアスロン連合
後援	中日新聞・東海テレビ
主管	愛知県トライアスロン連合
協力	蒲郡警察署、愛知県三河港務所、愛知県モータボート競走会、 蒲郡競艇、蒲郡市消防本部、蒲郡市民病院、蒲郡市体育協会、 蒲郡市体育指導委員会、愛知県ライフセービングクラブ、 JTU東海ブロック協議会
協賛	NTT 西日本、NTT 東日本、デサント、大塚製薬、リゾートトラスト、 蒲郡信用金庫、あいおい損保
支援	スポーツ振興基金
開催期日	2007年6月24日(日)
競技会場	愛知県蒲郡市浜町(蒲郡競艇場及び周辺)
競技内容	51.5km ・スイム1.5km(3周回) ・バイクー40km(10周回) ・ランー10km(4週回) 制限時間：男子 / 2時間15分 女子 / 2時間30分
参加資格	JTU強化指定選手、JTU加盟競技団体推薦選手、 海外エリート選手
表彰	男女総合各1～3位

第19回 蒲郡オレンジトライアスロン大会

大会名称	第19回蒲郡オレンジトライアスロン 兼第19回愛知県選手権 併催：東海・北陸学生選手権、近畿学生選手権
主催	蒲郡市、蒲郡市教育委員会、愛知県トライアスロン協会
後援	社団法人日本トライアスロン連合、中日新聞、東海テレビ、 SSFスポーツエイド(笹川スポーツ財団)
主管	蒲郡オレンジトライアスロン大会実行委員会
協力	蒲郡警察署、愛知県三河港務所、愛知県モータボート競走会、 日本赤十字社、蒲郡競艇、蒲郡市消防本部、蒲郡市体育指導 委員会、蒲郡市体育協会、愛知県ライフセービングクラブ、JTU 東海ブロック協議会、ママさんバレーボール協会、蒲郡高校、 三谷水産高校
開催期日	2007年6月24日(日)
競技会場	愛知県蒲郡市浜町(蒲郡競艇場及び周辺)
競技内容	51.5km ・スイム1.5km(3周回) ・バイクー40km(10周回) ・ランー10km(4週回) 制限時間：男子 / 2時間15分 女子 / 2時間30分
参加資格	JTU強化指定選手、JTU加盟競技団体推薦選手、 海外エリート選手
表彰	男女総合各1～3位

大会公式 スケジュール

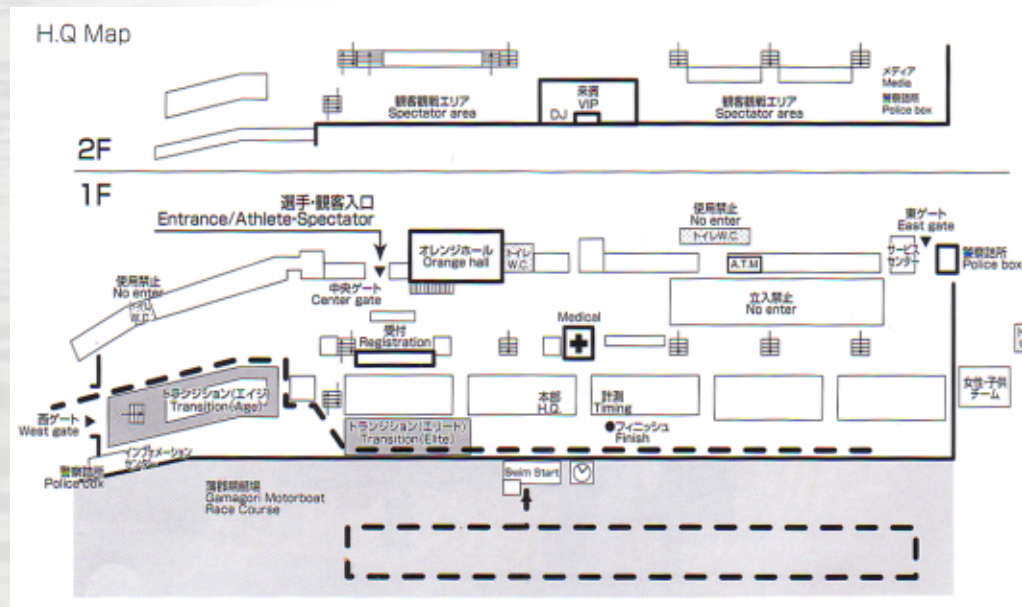
6月23日(土) 大会前日

時間	内容	場所
15:00~17:00	選手受付(エリート・エイジ)	蒲郡競艇場 中央館 選手受付
15:00~15:30	メディア受付	蒲郡競艇場 中央館1F オレンジホール
15:30~	メディア発表	蒲郡競艇場 中央館1F オレンジホール
16:00~	競技説明会	蒲郡競艇場 中央館1F オレンジホール

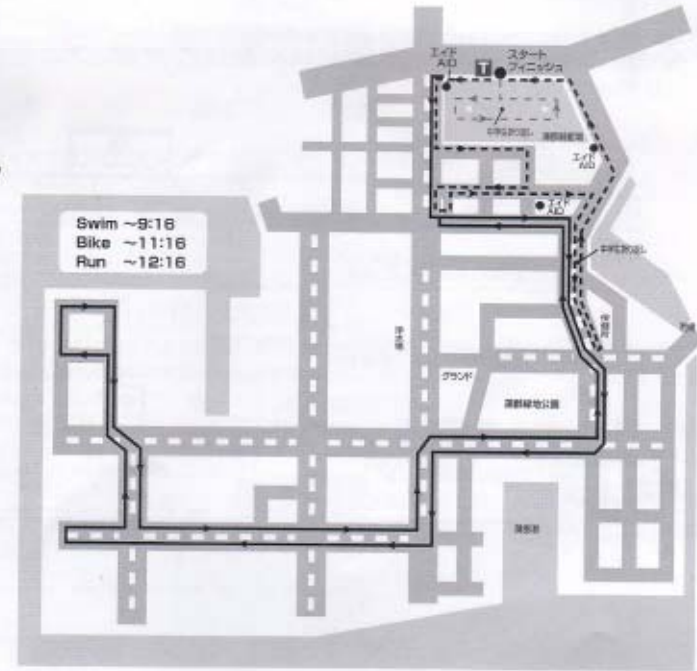
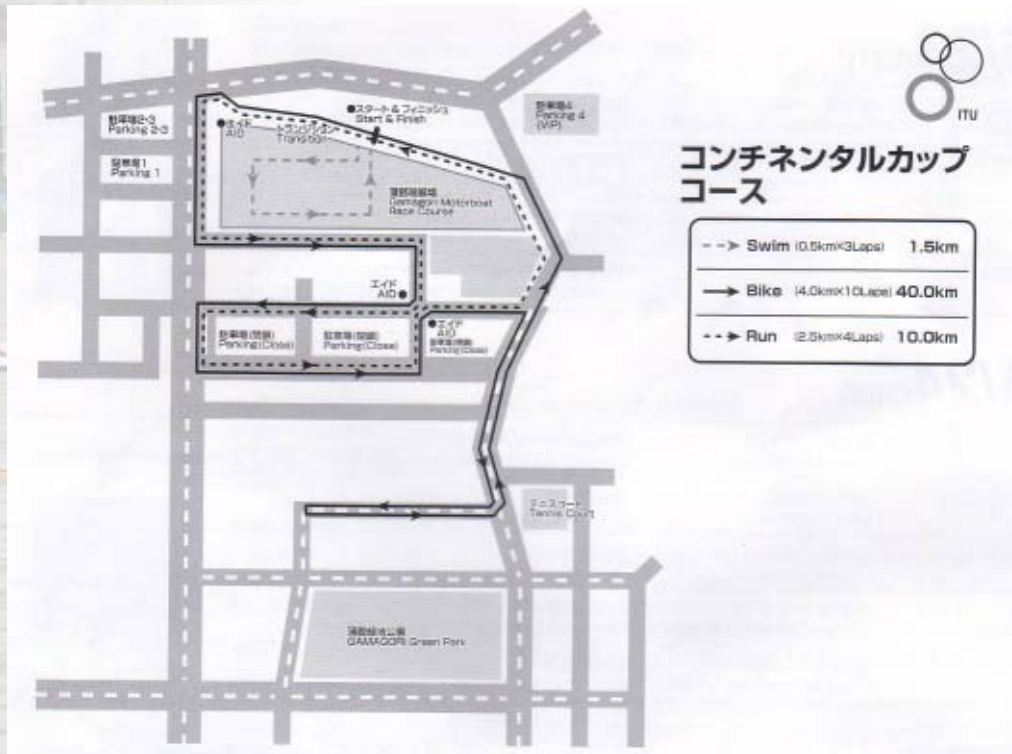
6月24日(日) 大会当日

時間	内容	内容
06:30~07:30	選手受付(エイジ)	蒲郡競艇場 中央館 選手受付
08:00~08:10	スタートセレモニー	蒲郡競艇場 スイムスタート地点
08:10~12:16	競技(エイジ)	蒲郡競艇場一帯
12:00~14:10	競技(エリート女子)	蒲郡競艇場一帯
13:55~15:55	競技(エリート男子)	蒲郡競艇場一帯
16:00~16:30	表彰式	蒲郡競艇場 大時計前

蒲郡競艇場内設営図



コースマップ



選手受付 競技説明会

6月23日(土)



■選手受付風景①(蒲郡競艇場中央館)



■選手受付風景②(蒲郡競艇場中央館)



■蒲郡競艇場



■選手受付風景③(蒲郡競艇場中央館/当日受付風景)

選手受付 15:00~17:00
競技説明 16:00~

[場所]
蒲郡競艇場 中央館

記者会見

6月23日(土)



■記者会見風景①(蒲郡競艇場中央館オレンジホール)
左から、大松沙央里(トヨタ車体)、高木美里(湘南ベルマーレ)、山本良介(トヨタ車体)、細田雄一(ウイダー)



■記者会見風景②(蒲郡競艇場中央館オレンジホール)
左から、大松沙央里(トヨタ車体)、高木美里(湘南ベルマーレ)、山本良介(トヨタ車体)、細田雄一(ウイダー)



■記者会見風景③(蒲郡競艇場中央館オレンジホール)
司会(左) 白戸太郎



■記者会見風景④(蒲郡競艇場中央館オレンジホール)
細田雄一(ウイダー) ジャパンカップランキング3位(6月17日NTTジャパンカップシリーズ第3戦 酒田大会終了時点)

メディア受付 15:00～15:30
記者会見 15:30～

[場所]
蒲郡競艇場 中央館1Fオレンジホール

会場風景①

スタートエリア
トランジションエリア
フィニッシュゲート



■ スタートエリア (蒲郡競艇競争水面)



■ フィニッシュゲート (蒲郡競艇場観覧席前)



■ トランジションエリア (エリート)



■ トランジションエリア (エイジグループ)

会場風景②

蒲郡競艇場
観覧席前風景



■ スイムエリア(蒲郡競艇競争水面)



■ フィニッシュゲート



■ 観覧席前バイク・ランコース①



■ 観覧席前バイク・ランコース②

会場風景③

バイク、ランコース、
観覧席風景



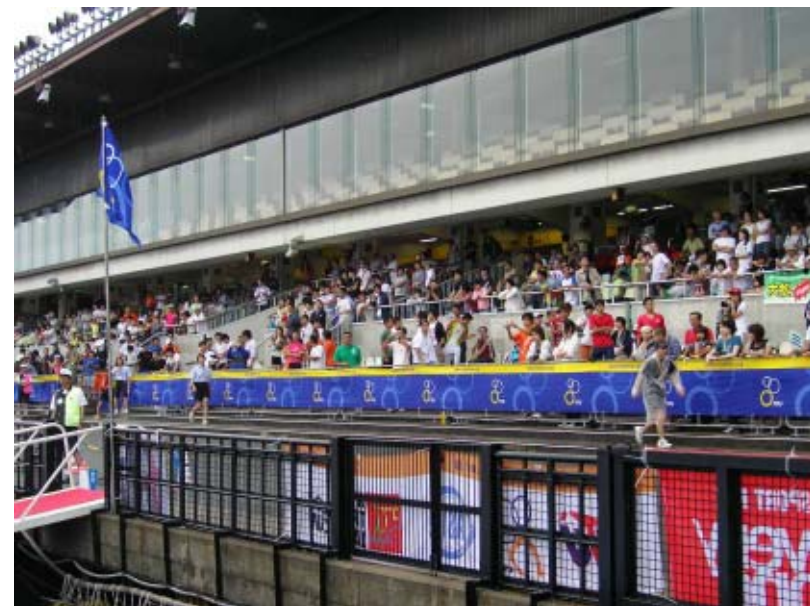
■蒲郡競艇場内バイク・ランコース①



■蒲郡競艇場内バイク・ランコース②



■蒲郡競艇場内観覧席前バイク・ランコース



■蒲郡競艇場観覧席

会場風景④

JTUオフィシャルスポンサー
アドバナー

NTT西日本
NTT東日本
キョーリン
日本航空



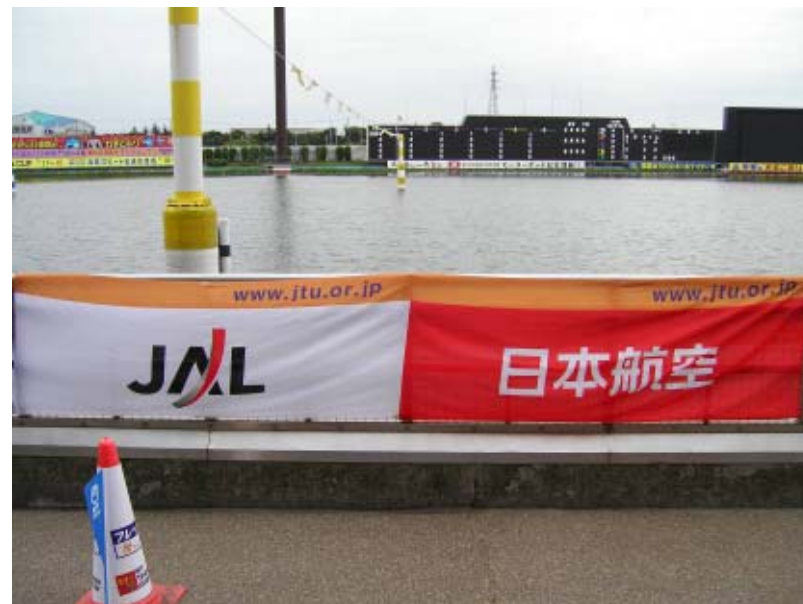
■アドバナー NTT西日本(JTUオフィシャルトップスポンサー)



■アドバナー NTT東日本(JTUオフィシャルトップスポンサー)



■アドバナー キョーリン(JTUオフィシャルスポンサー)



■アドバナー 日本航空(JTUオフィシャルスポンサー)

会場風景⑤

JTUオフィシャルスポンサー
アドバナー

アリーナ
アシックス
大塚製薬アミノバリュー
大塚製薬ソイジョイ



■アドバナー アリーナ(JTUオフィシャルスポンサー)



■アドバナー アシックス(JTUオフィシャルスポンサー)



■アドバナー 大塚製薬アミノバリュー(JTUオフィシャルスポンサー)



■アドバナー 大塚製薬ソイジョイ(JTUオフィシャルスポンサー)

会場風景⑥

アドバナー／アドボード



■メディア説明会、記者会見時掲出
(蒲郡競艇場中央館オレンジホール)



■蒲郡競艇場大時計前掲出(表彰式エリア)



■スポーツ振興基金助成活動事業アドバナー(支援)



■ジャパンカップシリーズアドバナー

会場風景⑦



■ カラーコーン NTT西日本(オフィシャルトップスポンサー)



■ のぼり NTT西日本・NTT東日本(オフィシャルトップスポンサー)



■ オフィシャルミネラルドリンク 大塚製薬「アミノバリュー」



■ ミネラルウォーター 「アスレティックウォーター」

ツール

出場選手への配布物
応援グッズ



■参加選手への配布物



■レースナンバー(エイジグループ)



■大会プログラム



■応援グッズ団扇(NTT西日本)-表



■応援グッズ団扇(NTT西日本)-裏

大会直前情報

6月23日
JTU公式リリース

2007 ITU Triathlon Continental Cup Gamagori Japan

エリート男女53名、海外選手13名が参加



NTTトライアスロンジャパンカップシリーズ第4戦 2007ITUコンチネンタルカップ蒲郡大会直前情報

今年の蒲郡はベテランに
若手が挑戦する

6月23日(土)、愛知県蒲郡市蒲郡競艇場内のオレンジホールで、翌日に開催される2007NTTトライアスロンジャパンカップ第4戦・ITUトライアスロンコンチネンタルカップ蒲郡大会の有力選手記者会見が行われた。出席したのは、女子が高木美里(湘南ベルマーレ)、大松沙央里(トヨタ車体)、男子は山本良介(トヨタ車体)と細田雄一(ウィダー)の4名。司会は、白戸太朗JTU事業広報委員。まず各選手の紹介があったのちに、各選手から、本大会への意気込みが語られた。その後、会見は記者からの質問へと移った。



オレンジホールでの記者会見。左端は司会の白戸太朗JTU事業広報委員

が生まれた地。今年も、エリート男女53名がエントリーし、海外からも女子2名、男子11名が参加している。男子では、山本良介、地元岡崎出身の山本淳一(スウェーデン・グリーンタワ・稲毛インター)の2名のベテランを軸にレースが展開すると考えられる。女子は、高木選手のほかは、ほぼ若手選手といえる選手構成。男女とも、ベテランに若手がどう挑むかがレースと見所となってくる。24日(日)は、女子が12時ちょうど、男子が午後1時55分のスタートとなっている。また、午前8時10分には一般の選手のオレンジジトリアスロンがスタートする。

優勝が目標！
山本良介(トヨタ車体)

積極的に仕掛けていた。

そろそろ結果をだしたい
大松沙央里(トヨタ車体)

(二)が第2の故郷になって4年目。蒲郡では、昨年の3位が最高、前月の天草大会でも僅差で2位となっているのでそろそろ結果を出したい。トヨタ車体の地元のレースなので応援が多いと思う。その声援に答えて優勝し、来週の七ヶ浜につなげたい。

練習の結果を証明したい
細田雄一(ウィダー)

明日は、トップをねらって一杯頑張る。この1年、故障で走れなかった時期が長かったので、その時期にくらべて走れる喜び



左から、大松沙央里、高木美里、山本良介、細田雄一の各選手。レース前日のためか、緊張感は感じられない

数々の名勝負が生まれた地
エリート53名がエントリー

愛知県が地元であるトヨタ車体の大松、山本良介の2選手にコースの印象などの質問が向けられ、さらに先週、アメリカからイオワ州のデモインで開催されたITUワールドカップに出場した高木、山本良介の2選手に、1位20万ドル、全賞金金額70万ドルと過去最高額の賞金が競われた大会のことについて質問された。この蒲郡大会は、2000年にASTCアジア選手権開催、2005年にITU世界選手権開催が開催され、また1997年には庭田清美が日本ではじめてITUワールドカップの2位に入るなど、数々の名勝負

昨年この大会で優勝した福井英郎コーチからトヨタ車体で2連覇を、と言われている。このコースはスイムが淡水でウエットスーツなしなので永力の差が出やすい。バイクはテクニカルコースで、風の読み方が分かれ目になる。ランでいい勝負がしたい。

できるだけ多くのポイントをと
高木美里(湘南ベルマーレ)

先々週のワールドカップ、その前のアジア選手権と、体調を崩し、復活したところなので、目標が優勝とは言えない。しかし、確実に上位に入って、多くのポイントを稼ぎたい。デモインのレースは賞金金額が大きいこともあってどの選手も

明日のスタート場所となる
蒲郡競艇場競争水面

を感じている。練習では調子があがっている、その結果を証明するためにも明日のレースでは頑張りたい順位を取りたい。

競技風景①

6月24日(日) 08:10~12:16

エイジレース風景



■ 続々とスイムスタート地点に集まる選手たち



■ 6月24日(日)8時スタートセレモニー



■ 8時10分競技開始



■ スイムを終え、水分を補給する選手たち



■ 水分を補給し、トランジションエリアへ



■ 場内に設置されたエイジトランジションエリア



■ 第19回オレンジトライアスロン大会 1位 福元哲郎選手



■ 次々とエイジグループ出場選手がフィニッシュ



■ レース後、水分を補給する選手たち

競技風景②

6月24日(日) 12:00～
エリート女子

- ・スタート
- ・スイム



■高木美里(湘南ベルマーレ)



■大松沙央里(トヨタ車体)



■田中敬子
(NTT 東日本・NTT 西日本・スカイタワー58)



■中島千恵
(トーション・日東紅茶・TeamKen's)



■崎本智子(日本食研)



■12:00 女子スイムスタート



■中島千恵(トーション・日東紅茶・TeamKen's)がスイムをトップで通過



■続き、浅沼美鈴が2番手でスイムを通過



■ジュニア強化指定A 蔵本葵(東京ヴェルディ)

競技風景③

6月24日(日) 12:00～
エリート女子

・バイク



■雨足が強まり、大松沙央里(トヨタ車体)が落車。
この後、リタイアとなった

■集団を引っ張る高木美里(湘南ベルマーレ)

■田中敬子(NTT東日本・NTT西日本・スカイタワー58)がバイクトップ通過

競技風景④

6月24日(日) 12:00~
エリート女子

・ラン



■ラン終盤、トップ争いは高木、崎本、田中の3名に絞られた



■エリート女子1位.高木美里 2:01:27



■エリート女子2位.崎本智子 2:01:59



■ランでは35分秒台と圧倒的な実力を見せたフェリシティー・シーディ(AUS)



■エリート女子3位.田中敬子 2:02:27

競技風景⑤

6月24日(日) 13:55～
エリート男子

- ・スタート
- ・スイム



■ 山本良介(トヨタ車体)



■ 細田雄一(ウイダー)



■ 山本淳一
(K's-Y・グリーンタワー・稲毛インター)



■ アダムカールトン(AUS)



■ 平野司(NTT東日本・NTT西日本)



■ 13:55 エリート男子スタート



■ 山本良介(トヨタ車体)がスイムをトップで通過。すぐその後に、平野司(NTT東日本・NTT西日本)、そしてガレス・ハルバーソン、ダン・ロビンソンのオーストラリア勢が続いた。



■ エリート男子・トランジションエリア

競技風景⑥

6月24日(日) 13:55~
エリート男子

・バイク



■バイクで逃げ続ける山本良介(トヨタ車体)

■トップを追いかける集団、先頭はガレス・ハルバーソン(AUS)

■3周目にフェンスと接触し転倒しながらも、第2集団に踏みとどまった細田雄一(ウイダー)



■バイクトップ通過、山本良介

■一時転倒で順位を下げながらも、細田雄一(ウイダー)は2位通過

■ランに入る第2集団

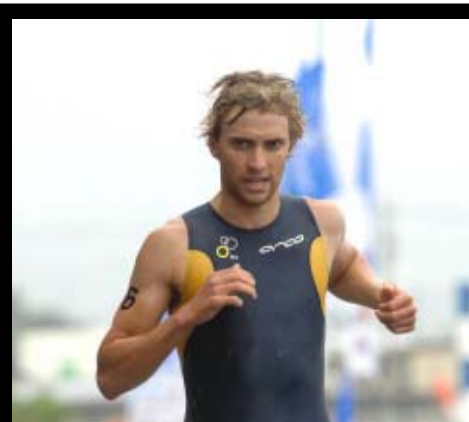
競技風景⑦

6月24日(日) 13:55~
エリート男子

- ・ラン
- ・フィニッシュ



■エリート男子優勝 山本良介 1:48:40



■2位 ガレス・ハルパーソン(AUS) 1:48:51



■3位 アダム・カールトン(AUS) 1:49:01



■4位は、バイクで転倒しながらも粘った細田雄一 1:49:34

表彰式

6月24日(日) 16:00～
エリート女子
エリート男子



■エリート女子表彰式 優勝:高木美里 2位:崎本智子 3位:田中敬子



■エリート男子表彰式 優勝:山本良介 2位:ガレス・ハルバーソン(AUS) 3位:アダムカールトン(AUS)



2007 ITU Triathlon Continental Cup Gamagori Japan

女子は高木美里、 男子は山本良介が優勝！

2007ITUコンチネンタルカップ蒲郡大会速報
女子は、2位崎本智子、3位田中敬子で、日本選手メダル独占！

スイムトップは中島千恵

スイムで先行したのは中島千恵(トーション・日東紅茶・JRMZS)。すぐ後ろを浅沼美鈴(愛知県協会)が追う。その14秒後には田中敬子(NTT東日本・NTT西日本・スカイタワー58)、と崎本智子(日本食研)が続いた。バイクに入ると田中が一人で逃げ始めた。



スイムをトップで通過した
中島千恵(トーション・日東紅茶・TeamKen's)

愛

知県蒲郡市の蒲郡競艇場特設コースで、2007NTTトライアスロンジャパンカップ第4戦・2007ITUトライアスロンコンチネンタルカップ蒲郡大会が開催された。午後12時スタートの女子は、時折雨が激しくなるなかはじまった。水温は25度でウエットスーツは着用禁止。

雨が強まり、落車相次ぐ

雨脚が強まった3周目、ヘアピンカーブで田中は落車してしまつたが、すぐに起き上がってレースに復帰した。しかし同周、



大松沙央里(トヨタ車体)雨で落車
この後、リタイアとなってしまった

大松沙央里(トヨタ車体)が同じ場所で落車。大松はその後に調子を落としてリタイアしてしまつた。田中が逃げるなか、後続の崎本、高木美里(湘南ベルマーレ)、中島、浅沼、西麻依子(埼玉県連合)、太田麻衣子(千葉県連合)の6名が後を追う。特にスイムで出遅れた高木は、ほとんどを先頭に立って集団を引っ張つた。

日本選手メダル独占へ

約1分の差をつけてランに入った田中だが1周目で高木、崎本に追いつかれ併走を許す。そして3周目に高木が前に出ると崎本はついたものの田中は下がってしまった。その結果、高木が2時間1分27秒で優勝。2位には崎本が入り、3位は田中となり、日本選手でメダルを独占した。



優勝した高木美里(右)と2位崎本智子(左)
お互いの鍵闘を讃えあつた

13時55分、男子スタート

午後1時55分にスタートした男子は、スイムで一列棒状の展開となるなか、山本良介(トヨタ車体)がトップフィニッシュ。スイムの得意な平野司(NTT東日本・NTT西日本)は2番手。ガレス・ハルバートソンとダン・ロビンソンのオーストラリア勢が続いて、そのうしろに山本淳一(スウェーデン・グリーンタワー・稲毛インター)がつく。



エリート男子のスイムは一直線に並ぶ展開に

細田、バイクで転倒

バイクでは、山本良介と細田雄一(ウイダー)が積極的に逃げ始めたが、3周目を終えたところで細田がフェンスと接触して転倒、順位を下げたが、第2集団に踏みとどまった。山本良介は、一人になりながらも逃げ続け、ランへのトランジションに飛び込んだときには、後続に対して

1分25秒のアドバンテージを得ていた。



先頭の山本良介を追いトランジションへ入るバイク第2集団

山本良介、逃げ切れるか

ランでは、快調に山本良介が逃げ続ける。しかし、1周を終わつたところでその差は1分に縮まった。興味は、山本良介が逃げ切れるのか、またいつ捕まるかに集中したが、3周目を終えた時点で約40秒差。最後の直線に最初に姿を見せたのは、山本良介だった。優勝は、1時間48分40秒で山本良介。2位にはハルバートソン、3位はアダム・カールトン(オーストラリア)が入った。ハルバートソンは、「バイクがテクニカルで、うまく前を追えなかった。優勝の山本をアダムと二人で追ったが、逃げ切られてしまった」と悔しそうだった。4位には落車しながらも粘り強く復帰した細田が入った。なお、このレースの様子はWEBサイトフォトギャラリーでご覧になれます。
<http://www.jtu.or.jp/>



高木 美里

(湘南ベルマーレ)

レースの朝まで体調が悪く、出るか迷った。スイムの練習ができなかったので、スイムは大きく遅れた。バイクでは、テクニカルなカーブのコースは立ち上がり重要で、若手の前に出て積極的に走った。それでも、ワールドカップで慣れていたので、ランにつながった。



崎本 智子

(日本食研)

昨年から故障とケガが続いて、体調が万全のときがなかった。今年、チームが変わって、ランの練習を強化している。スイム、バイク、ランとも、競り合ってレースできたことがいい経験になった。今年は、多くのレースに出るのではなく、コーチと相談しながら戦いたい。



山本 良介

(トヨタ車体)

バイクで細田が落車したのが惜しかった。一緒だったら、2分以上の差が得られたのではないかな。バイク前半は抑えて、後半に差を広げた。1分25秒のアドバンテージだったが、1分45秒は欲しかった。その分、ランがきつくなってしまった。トヨタ車体が2連覇できてよかった。



田中 敬子

(NTT東日本・NTT西日本・スカイタワー58)

バイクでの落車は惜しかったが、バイクそのものにダメージがなかったのも、すぐに走り出した。ランで追いつかれてしまったが、いまの実力では3位が妥当かもしれない。目標は、世界選手権のU-23の代表になることだったので、実現できて嬉しい。



大会データ



出場選手数: **総出場選手数 420名**

エリート男子 37名 / エリート女子 16名
 エイジ男子 238名 / エイジ女子 27名
 中学生男子 4名 / 中学生女子 3名
 学生男子 90名 / 学生女子 5名

→ エリート部門合計 :53名
 → エイジ部門合計 :265名
 → 中学生合計 :7名
 → 学生合計 :95名

観戦客数: **15,000名**

※大会メイン会場および沿道含む

天候: **雨** 気温23.0℃、風速3.5m/sec東、水温25.1℃(11時30分現在)

新聞掲載: **中日新聞、朝日、読売、サンケイ、毎日、日刊スポーツ 他**

テレビ放送: **東海テレビ放送 特別番組「北京への道～トライアスロン・二人三脚10年の想い～」**



放送日 : 平成19年7月28日(土)
 放送時間 : 14:00~14:55(55分)
 放送局 : 東海テレビ放送
 番組平均世帯視聴率 : 3.8%
 番組視聴占拠率 : 8.4%

同時時間帯視聴率全局比較

放送局	放映時間	番組名	視聴率	占拠率
東海テレビ	14:00-14:55	北京への道 ～トライアスロン・二人三脚10年の想い～	3.8%	8.4%
CBC	14:00-15:00	ズバリ言うわよ!	8.4%	18.6%
メーテレ	12:55-15:22	サタデースペシャル・家政婦は見た	9.1%	19.3%
中京テレビ	13:30-14:20 14:20-15:30	ナインサイズ石垣島SP ダウタウンDX 夏休み定食	8.0% 10.3%	17.1% 23.4%
テレビ愛知	14:00-14:54	田舎に泊まろう! 傑作選	3.5%	7.9%
NHK総合	12:30-14:30 14:30-14:45	全国高校野球選手権三重大会 富士山・水めぐり山	4.1% 2.0%	8.5% 4.5%

新聞記事①



2007.06.24 サンケイ

「山本」が優勝
山本選手が優勝
 国内トップクラスが集結した「雨の中 鉄人疾走」で、山本選手が優勝した。男子は山本選手が1時間48分40秒で制した。女子は高木選手が1時間27分40秒で優勝した。男子は山本選手が1時間48分40秒で制した。女子は高木選手が1時間27分40秒で優勝した。

2007.06.24 読売

山本選手が鉄人アジア1
 国内トップクラスが集結した「雨の中 鉄人疾走」で、山本選手が優勝した。男子は山本選手が1時間48分40秒で制した。女子は高木選手が1時間27分40秒で優勝した。

2007.06.24 日刊スポーツ

国内のトップクラス集結 雨の中 鉄人疾走
 国内のトップクラスが集結した「雨の中 鉄人疾走」で、山本選手が優勝した。男子は山本選手が1時間48分40秒で制した。女子は高木選手が1時間27分40秒で優勝した。

2007.06.24 毎日

山本選手が鉄人アジア1
 国内のトップクラスが集結した「雨の中 鉄人疾走」で、山本選手が優勝した。男子は山本選手が1時間48分40秒で制した。女子は高木選手が1時間27分40秒で優勝した。

2007.06.25 陸奥新報

高木 山本が優勝
 トライアスロン大会
 トライアスロン大会で、高木選手が優勝した。男子は山本選手が1時間48分40秒で制した。女子は高木選手が1時間27分40秒で優勝した。

2007.06.25 中日新聞

山本選手が鉄人アジア1

蒲郡でトライアスロン大会
 アジア地区チャンピオンを争った。山本選手が優勝した。男子は山本選手が1時間48分40秒で制した。女子は高木選手が1時間27分40秒で優勝した。

2007.06.25 東愛知新聞

国内のトップクラス集結 雨の中 鉄人疾走

蒲郡でトライアスロン大会
 国内のトップクラスが集結した「雨の中 鉄人疾走」で、山本選手が優勝した。男子は山本選手が1時間48分40秒で制した。女子は高木選手が1時間27分40秒で優勝した。

2007.06.25 毎日

★高木、山本が優勝
 トライアスロン大会
 トライアスロン大会で、高木選手が優勝した。男子は山本選手が1時間48分40秒で制した。女子は高木選手が1時間27分40秒で優勝した。

2007.06.25 北陸中日

高木選手が優勝
 トライアスロン大会
 トライアスロン大会で、高木選手が優勝した。男子は山本選手が1時間48分40秒で制した。女子は高木選手が1時間27分40秒で優勝した。

2007.06.25 朝日

山本選手が優勝
 トライアスロン大会
 トライアスロン大会で、山本選手が優勝した。男子は山本選手が1時間48分40秒で制した。女子は高木選手が1時間27分40秒で優勝した。



田中、女子3位

U-23独大会代表に内定

【本紙記者 田中 敬子】 女子自転車競技のU-23選手権大会が、24日、ドイツのフランクフルトで開幕した。日本代表として出場する選手の内定が発表された。女子自転車競技のU-23選手権大会が、24日、ドイツのフランクフルトで開幕した。日本代表として出場する選手の内定が発表された。

女子自転車競技のU-23選手権大会が、24日、ドイツのフランクフルトで開幕した。日本代表として出場する選手の内定が発表された。

熱戦、トライアスロン

雨天の蒲郡大会

【本紙記者 田中 敬子】 蒲郡市の蒲郡トライアスロンクラブが主催する「蒲郡トライアスロン」が、24日、雨天の中、蒲郡市で開かれた。大会は、雨天の中、蒲郡市で開かれた。大会は、雨天の中、蒲郡市で開かれた。



田中敬子が3位

トライアスロン蒲郡大会

U-23の日本代表内定

【本紙記者 田中 敬子】 女子自転車競技のU-23選手権大会が、24日、ドイツのフランクフルトで開幕した。日本代表として出場する選手の内定が発表された。



日本代表も参戦

蒲郡でコンチネンタルカップなど開催

雨の中、出場者ら熱戦展開

【本紙記者 田中 敬子】 女子自転車競技のU-23選手権大会が、24日、ドイツのフランクフルトで開幕した。日本代表として出場する選手の内定が発表された。



期待の選手が結果残す

トライアスロン 蒲郡で？大会

【本紙記者 田中 敬子】 女子自転車競技のU-23選手権大会が、24日、ドイツのフランクフルトで開幕した。日本代表として出場する選手の内定が発表された。



大会公式記録

エリート女子



順位	No.	氏名	所属/登録	年齢	総合記録	スイム	順位	バイク	順位	スプリット	通過	ラン	順位	タイム差
1	1	高木美里	湘南ベルマーレ	28	2:01:27	0:20:48	7	1:04:17	2	1:25:05	5	0:36:22	2	
2	10	崎本智子	日本食研	24	2:01:59	0:19:58	4	1:05:06	5	1:25:04	4	0:36:55	4	0:00:32
3	7	田中敬子	NTT東日本・NTT西日本・スカイタワー58	22	2:02:27	0:19:55	3	1:04:10	1	1:24:05	1	0:38:22	10	0:01:00
4	6	浅沼美鈴	愛知県協会	26	2:02:51	0:19:41	2	1:05:26	7	1:25:07	7	0:37:44	6	0:01:24
5	8	太田麻衣子	千葉県連合	22	2:03:04	0:20:14	6	1:04:48	3	1:25:02	2	0:38:02	7	0:01:37
6	9	西麻依子	埼玉県連合	22	2:03:09	0:20:02	5	1:05:04	4	1:25:06	6	0:38:03	8	0:01:42
7	11	フェリシティー・シーディ	オーストラリア	22	2:03:26	0:22:15	13	1:05:58	9	1:28:13	9	0:35:13	1	0:01:59
8	4	菊池日出子	チームテイケイ	20	2:04:40	0:22:19	15	1:05:57	8	1:28:16	11	0:36:24	3	0:03:13
9	3	中島千恵	トーション・日東紅茶・TeamKen's	23	2:05:47	0:19:38	1	1:05:26	6	1:25:04	3	0:40:43	12	0:04:20
10	5	伊藤弥生	ウイングスTC	20	2:05:49	0:21:29	11	1:06:45	10	1:28:14	10	0:37:35	5	0:04:22
11	13	蔵本葵	東京ヴェルディ	18	2:06:29	0:21:02	10	1:07:10	12	1:28:12	8	0:38:17	9	0:05:02
12	16	キャサリン・ベイカー	オーストラリア	20	2:09:03	0:22:17	14	1:06:59	11	1:29:16	12	0:39:47	11	0:07:36
13	14	楠里紗	東京都連合	22	2:12:22	0:20:56	8	1:09:32	13	1:30:28	13	0:41:54	13	0:10:55
DNF	2	大松沙央里	トヨタ車体	25	0:21:01		9							
DNF	15	平出美雨	沖縄県連合	19	0:21:34		12							
DNS	12	平山千尋	千葉県連合	23										



大会公式記録

エリート男子



順位	No.	氏名	所属／登録	年齢	総合記録	スイム	順位	バイク	順位	スプリット	通過	ラン	順位	タイム差
1	1	山本良介	トヨタ車体	28	1:48:40	0:18:33	1	0:58:18	1	1:16:51	1	0:31:49	6	
2	6	ガレス・ハルパーソン	オーストラリア	22	1:48:51	0:18:35	3	0:59:44	10	1:18:19	3	0:30:32	1	0:00:11
3	4	アダム・カールトン	オーストラリア	19	1:49:01	0:18:37	6	0:59:43	8	1:18:20	5	0:30:41	2	0:00:21
4	2	細田雄一	ウイダー	22	1:49:34	0:18:43	11	0:59:35	3	1:18:18	2	0:31:16	3	0:00:54
5	5	平野司	NTT	24	1:50:34	0:18:34	2	0:59:48	11	1:18:22	10	0:32:12	7	0:01:54
6	28	ダン・ロビンソン	オーストラリア	22	1:51:02	0:18:36	4	0:59:43	9	1:18:19	4	0:32:43	10	0:02:22
7	9	高濱邦晃	日本食研	28	1:51:25	0:18:57	16	1:00:59	16	1:19:56	14	0:31:29	4	0:02:45
8	3	山本淳一	K's-Y・グリーンタワー・稲毛インター	33	1:51:43	0:18:37	5	1:01:21	22	1:19:58	15	0:31:45	5	0:03:03
9	15	吉越慎吾	三好スイミングアカデミー	27	1:51:52	0:18:41	9	0:59:40	6	1:18:21	7	0:33:31	12	0:03:12
10	14	デビット・マッシュューズ	オーストラリア	20	1:52:34	0:18:46	12	0:59:36	4	1:18:22	9	0:34:12	15	0:03:54
11	20	長谷川裕一	東京ヴェルディ	22	1:53:09	0:18:50	13	0:59:32	2	1:18:22	11	0:34:47	20	0:04:29
12	7	桑原寛次	チームゴーヤ	27	1:53:10	0:19:44	22	1:01:09	21	1:20:53	17	0:32:17	8	0:04:30
13	19	三木邦彦	兵庫県協会	26	1:53:29	0:19:52	25	1:01:01	17	1:20:53	18	0:32:36	9	0:04:49
14	18	ジェイミー・ローズ	オーストラリア	22	1:53:54	0:18:42	10	0:59:38	5	1:18:20	6	0:35:34	23	0:05:14
15	23	犬童太一	東京ヴェルディ	24	1:54:03	0:20:33	33	1:00:20	12	1:20:53	19	0:33:10	11	0:05:23
16	22	小野友行	神奈川県連合	21	1:54:07	0:18:54	14	1:01:02	18	1:19:56	13	0:34:11	14	0:05:27
17	24	竹内鉄平	三好スイミングアカデミー	30	1:54:31	0:18:56	15	1:01:04	20	1:20:00	16	0:34:31	17	0:05:51
18	31	井上一輝	東京都連合	24	1:54:40	0:19:06	17	1:00:48	15	1:19:54	12	0:34:46	19	0:06:00
19	29	疋田浩気	静岡県協会	35	1:54:58	0:18:40	8	0:59:41	7	1:18:21	8	0:36:37	25	0:06:18
20	36	古川哲也	チームゴーヤ	19	1:55:08	0:20:09	28	1:00:47	14	1:20:56	22	0:34:12	16	0:06:28
21	16	岩田聡	セントラルスポーツ	27	1:55:41	0:20:14	30	1:00:41	13	1:20:55	21	0:34:46	18	0:07:01
22	30	武友潤	福岡県連合	22	1:56:40	0:20:25	31	1:02:12	23	1:22:37	24	0:34:03	13	0:08:00
23	32	外山高広	東京都連合	23	1:57:31	0:19:50	23	1:01:04	19	1:20:54	20	0:36:37	26	0:08:51
24	10	ブレント・シュスター	オーストラリア	20	1:57:38	0:19:29	19	1:02:21	24	1:21:50	23	0:35:48	24	0:08:58
25	8	ナザン・キャンベル	オーストラリア	23	1:57:56	0:19:55	26	1:03:02	26	1:22:57	27	0:34:59	21	0:09:16
26	38	原田雄紀	東京ヴェルディ	20	1:58:01	0:19:33	21	1:03:13	27	1:22:46	25	0:35:15	22	0:09:21
27	35	富川理充	東京都連合	34	2:00:32	0:20:12	29	1:02:43	25	1:22:55	26	0:37:37	27	0:11:52
DNF	11	比嘉和真	沖縄県連合	20	0:20:05		27							
DNF	17	平松弘道	神奈川県連合	26	0:20:30		32							
DNF	21	原田雄太郎	埼玉県連合	26	0:19:30		20							
DNF	25	ジェレミー・ドレイク	オーストラリア	27	0:19:52		24							
DNF	26	サム・ベトン	オーストラリア	19	0:18:39		7							
DNF	27	若杉摩耶文	日本体育大学	20	0:19:20		18							
DNF	33	ジミー・アーチャー	アメリカ		0:22:12		35							
DNF	34	原田隆史	福岡県連合	30	0:20:39		34							
DNF	12	エイドリアン・コミト	オーストラリア	19										
DNS	39	中野弘敬	日本体育大学	21										

御礼

本大会を支えていただいた、たくさんのボランティアとスポンサー、
そしてトライアスロンファンの皆さまのご協力に、
心から感謝いたします。

2007年6月24日
社団法人日本トライアスロン連合
www.jtu.or.jp